

替芯交換補足説明



芯上下ユニットを分解前に最初の位置をマーキングしておくこと組み立て時助かります。



芯の本体への組付けがキツくて難しい場合がありますので、入れやすくなる方法を説明します。

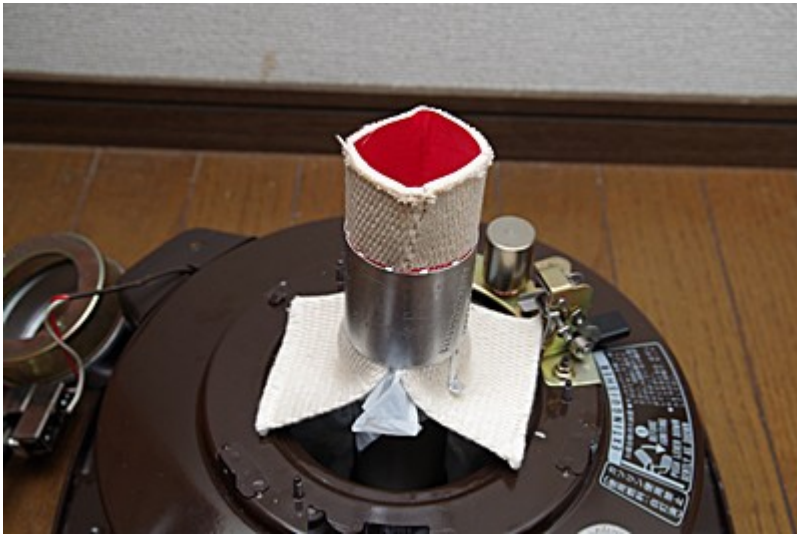
容易するのは買い物のレジ袋です。少し厚めのものが良いです。

これを15センチ×15センチの大きさに切ります。



本体のパイプ(筒)にかぶせます。

※灯油で湿っているとうまくいかない
のでパイプはウエスなどで拭いて
ください。



芯案内筒にセットした芯をゆっくり挿入していきます。



芯の赤い内貼りテープのところで引っかかりますので、ここで一旦挿入を止めます。



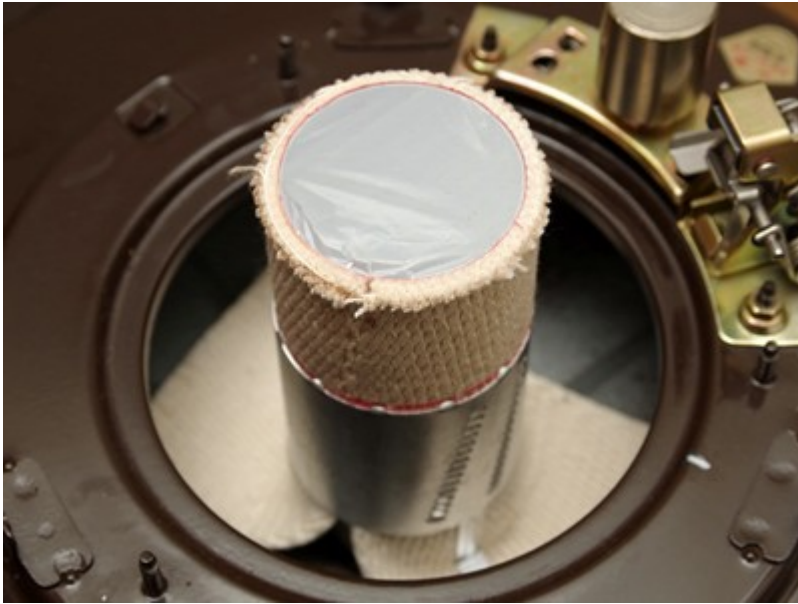
この位置で再度キツくなる。

爪や指で内張りテープの引っかかりを直しながらゆっくり挿入していきます。

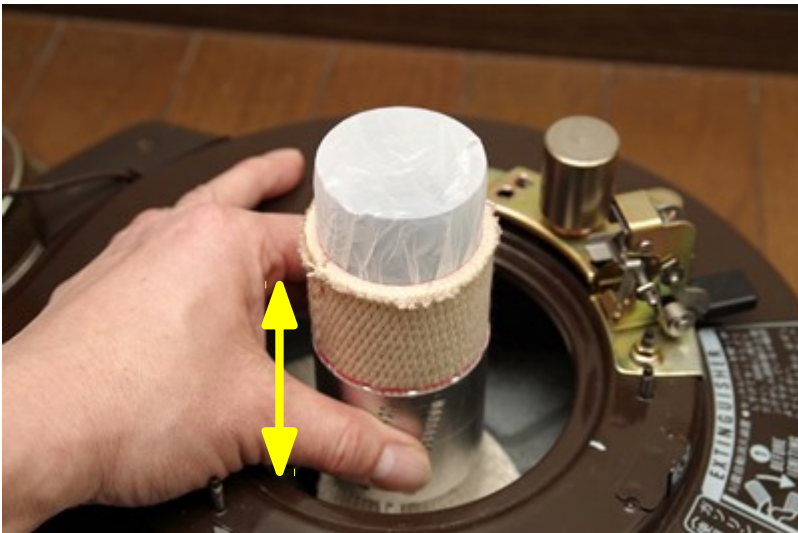
無理に芯案内筒を下に引っ張ると内貼りテープが折れて剥がれてしまいます。

また、爪を立てすぎるとレジ袋が破れてしまいます。
時間を掛けて少しずつづづ入れていってください。

内貼りテープ部分の角が無事通過して挿入していく途中で案内筒の爪の部分が内側にせりだしているため、その部分が少しキツくなります。
少し回転させながら入れていくと楽に入ります。



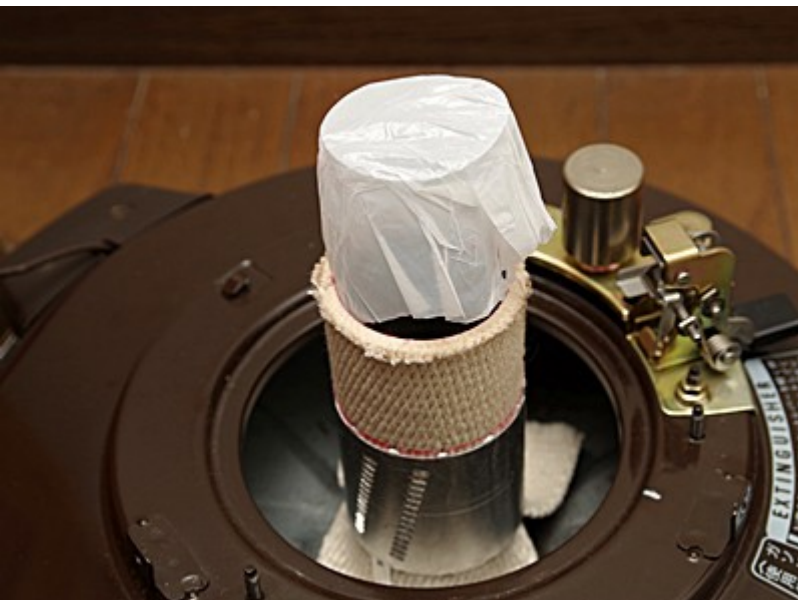
本体タンクのパイプに完全に挿入
できた状態です。



最初にかぶせたレジ袋の取り方です。

芯案内筒を上下にスライドさせます。

そうすると、自然にレジ袋が上に
せり上がってきます。



何回もスライドさせると、レジ袋は
抜けてきます。



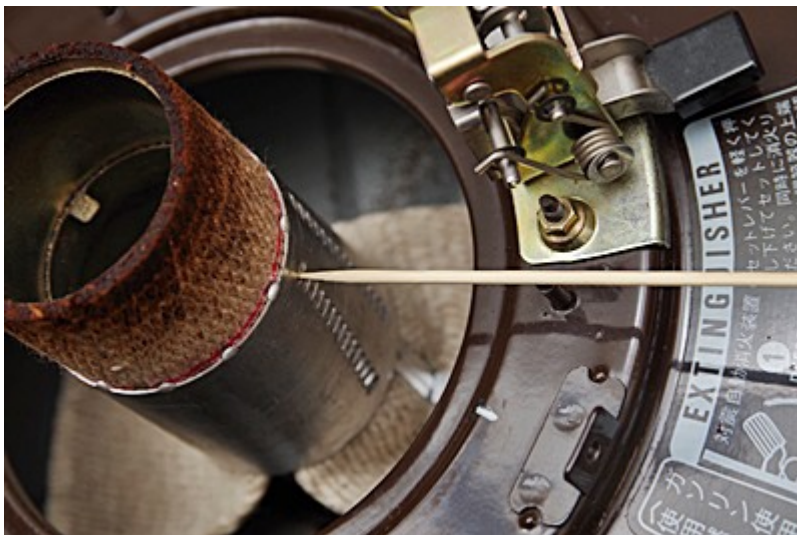
引っ張れば簡単に外れるところまでいきました。

ご注意

絶対に無理やり引っ張ったりしないでください。

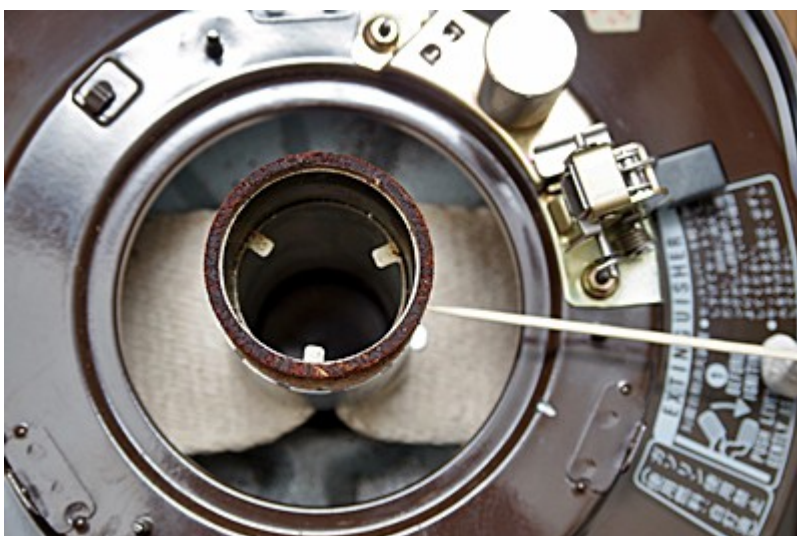
レジ袋が隙間に残ってしまいます。

もし途中でレジ袋が破れて残ってしまった場合は、一度芯を抜いてレジ袋の残りやカスを取り除いてから再度挑戦してみてください。



元通り組みつけていきますが、ラックアンドピニオン部分の位置決めが難しいです。

適正位置は芯上下ユニットの3本ある取り付けネジの向かって右のネジの真横です。



上から見るとこの位置にラックの溝の一番上を合わせると上手く行きます。

ストーブ個体によって多少位置のバラツキがございますので、噛み合わない場合は前後に少しずらして上手く噛み合う部分を探してください。